

石見銀山500年の歴史

「石」は語る

令和7年度石見銀山世界遺産センター秋季企画展

最古
新発見
深まる謎

2025.10.1^[水] ▶ 12.22^[月]
石見銀山世界遺産センター第3展示室

【休館日】毎月最終火曜日

【展示室観覧時間】9:00~17:30(最終受付17:00)

※12月~2月は30分短縮

【観覧料】一般400円、小中学生200円

【展示解説】10月18日(土)、11月15日(土) 10:00~13:30~

展示担当者による解説を行います。

時間までに第3展示室にお集まり下さい。

※観覧料はご負担ください

【主催】島根県教育委員会、大田市教育委員会

石見銀山には、15,000基を超えるたくさんの石造物があります。

墓石や寺社に寄進された灯籠、鳥居、狛犬などの石造物は、人々の信仰に関わる節目に造られたもので、石見銀山の歴史を物語る証人です。

本企画展では島根県・大田市が、長年にわたり実施してきた石造物調査の成果の一端を紹介します。

*The stones tell the story of the 500-Years
History of Iwami Ginzan Silver Mine*



HPはこちら

石見銀山世界遺産センター

Iwami Ginzan World Heritage Center

〒694-0305 島根県大田市大森町1597-3

TEL 0854-89-0183 HP <https://ginzan.city.oda.lg.jp/>



1. 基書体「郎」の文字が刻まれた宝篋印塔
2. 鳥居の銘文部分(豊栄神社)
3. 石見銀山遺跡で発見された石塔
4. 弘治三年の紀年銘をもつ墓碑